



8月度イベント/定例活動

8月度計画 ◆国際交流連
日時: 8月15日(土) 19:00~21:00
鴨島町 阿波踊りに参加
詳しくはお知らせをご覧ください。

◆英会話教室

ネイティブスピーカーとしゃべってみましょう!

- ☆鴨島教室 毎週木曜日19:00~21:00
文化研修センター2F 講師:ミッシェルさん
お問合せ:後藤田さん(TEL 0883-24-5234)
- ☆山川教室 毎週火曜日19:00~21:00
山川公民館、講師:ナディアさん
お問合せ:長井さん(TEL:090-1575-8634)
- ☆川島教室 毎週水曜日19:00~21:00
川島東公民館、講師:ジョンさん
お問合せ:市原さん(TEL0883-24-5052)

【村上教室】(TEL 0883-24-8018)

<鴨島 文化研修センター>

毎週日曜日 13:30~15:30(初級日本語講習)

講師:村上さん,藤野井さん,佐藤さん,萩森さん

毎週金曜日 19:00~21:00(中級日本語講習)

講師:村上さん

【手塚教室】(TEL 0883-24-1284)

<市場町コミュニティセンター>

毎週日曜日 10:30~12:30

<高川原公民館>

毎週日曜日 14:00~16:00

講師:手塚さん

◆日本文化体験(随時)

ぞめき&長唄 弾きま専科(三味線の指導など)

わさよし

講師:松永 和三喜美さん(乾Tel:0883-24-1254)

ベトナムボランティア活動

(モン族との交流) 講演会

講演者:市原百合子(協会副会長)

場所:吉野川市文化研修センター

日時:平成27年6月28日 午後3:00~4:30

参加者:31名(日本人17名 ベトナム人14名(吉野川市および市近郊在住の技能実習生))

市原さんは、10数年前に生涯教育の講座に行き始め、担当のSturge先生に誘われて10人のクラスメートと一緒に、初めてベトナムに行きました。ベトナム滞在中に大学を訪問し、昔の日本の風景に似た大学の教室で素朴な学生に触れ、何かお手伝いをしたいと思うようになりました。

2008年、大学のクラスの一人から災害に合った村人を支援してほしいとの連絡が入り支援をしました。そのことをきっかけに、主としてモン族が住んでいるベトナムで一番貧しい村の支援をするようになりました。そして学校と相談しながら欲しいもの(履物、タオル、お菓子、ノートなど)を寄贈しています。2011年からは、徳大の生涯クラスの友人からの紹介で、松茂の国際交流協会からも寄付をいただけるようになり毛布、ピアノ、自転車、プロジェクター、一輪車などを贈りました。

最近では、イエンバイの市内の小学校と孤児院も訪問しています。そこでは、物を寄贈するだけでなく、Sturge先生による英語の指導、クラスメートと一緒に工作、日本の紹介、紙芝居などをして文化交流もするようになっています。

市原さんは、体力のある限りは、この活動を続けたいと言っています。そしてベトナムが今後どのように成長し、発展していくのが楽しみですと締めくくりました。講演後半に、ベトナム人女性がベトナム語で哀愁を帯びた美しい歌を歌ってくれました。



講演会終了後、7月に帰国するベトナム人女性のイエンさんへささやかな送別会を開きました。彼女はYIA総会の講演や、クッキング、阿波踊りなどのYIA活動に率先して参加してくれた方です。



イエンさん

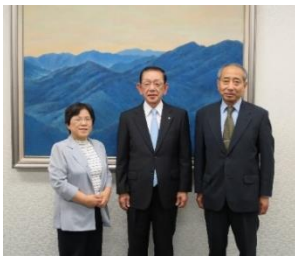


市原さんのプレゼンは上手に整理され、とてもわかりやすい内容でした。それにしても、これだけ長い間活動を続けているのはすごい!
ベトナム人とのささやかな交流をみんなで楽しみました。(横山美津子)

【活動報告 No1】

◆吉野川市長を訪問

新会長に就任した萩森と瀬尾前会長が会長交代のご挨拶のため、6月5日に教育委員会生涯学習課の尾西



係長の案内で吉野川市の川真田市長を表敬訪問しました。市長にYIAの今年度の活動計画を説明し市長からも激励のお言葉をいただきました。商工観光課の松原課長も同席され、地方創生と観光事業の取り組みについて意見交換しました。また、石川教育長には総会に出席していただいたお礼も兼ねてご挨拶に伺い、YIAの学校支援状況やALT支援について懇談しました。今年度も市教育委員会と連絡を密にしながら活動を進めたいと思います。(萩森 健治)

【活動報告とお誘い】

☆ 日本語教室 村上教室(日曜クラス) ☆



毎週日曜日の午後になると、アジアの国々(中国、ベトナム、タイ、インドネシア)からの元気な若者達が教室にやってきました。学習レベルは初級～日本語能力試験1級を目指す人まで各人異なりますが、みんな学習意欲が旺盛で、向上心のある人ばかりです。

日本語の学習だけでなく、季節に合わせて日本人の生活習慣や遊びなども授業にチョコット取り入れています。ちなみに6月は雨の季節なので、「カンタンでてる坊主を作ろう」と題して、ティッシュと輪ゴムで作ってみました。もちろん手を使って、物を作る時の動詞を覚えながら。感想を聞いたら、「かわいい」「お化けのようでコワ～イ」など様々でした。日本語を教えることに興味のある方、伝統文化や遊びを通じて外国人と交流してみたい方はぜひ一度教室に足をお運び下さい。わたしたちと一緒に活動してみませんか。(佐藤光枝)

【新理事紹介コーナー】

◆新居博 (にいひろし)

会員歴：平成 26年から

活動内容：協会会員及び吉野川市民の国際化及び国際交流の活発化のため貢献したいと思います。また、在住外国人の方との交流も深めお役に立ちたいと思います。

趣味：旅行(古い町並みや城跡めぐり) サイクリング



【活動報告 No2】

・阿波手漉和紙研修会2015ー通訳ボランティア

6月7日(日)から11日(木)まで阿波和紙伝統会館にて研修会が行われ今回は Wisconsin 大学(USA)の学生9名を始めアルゼンチンと日本人の総勢12名の参加でした。YIAのメンバーも6名通訳ボランティアとして会話のお手伝いを行いました。



参加している人達は和紙に興味を持つ美術専攻の方々が真剣にかつ楽しく取り組んでいました。特に一人の美大生の話を聞くと、貧しい生活の中、両親に苦勞をかけながら大学へ通っているとのことでした。卒業すると両親のために頑張るんだと言っており、彼らを頼もしく思いました心から応援したい気持ちになりました。(長井和秀)



お弁当を食べながら みんなで楽しいひと時

【お知らせ】

【8月の活動 参加者募集中!】

毎年恒例の阿波踊り「国際交流連」に是非ご参加ください。お知り合いの外国人を多数お誘いください。サポーター、鳴り物での参加も大歓迎します。

日時:8月15日(土)19:00~21:00

集合:文化研修センターロビー17:00

日程:17:00~18:00 練習、着替え

18:00~18:45 夕食、

19:00~21:00 踊り、後片づけ、解散

締切:8月8日(土)

参加費:外国人無料、日本人500円(クリーニング代)お

申し込み:瀬尾まで(FAX 0883-24-2769)

ご意見・情報などをお寄せください。

広報部長 長井まで(TEL090-1575-8634)

eメール; yoshino_kokusai@yahoo.co.jp